

2018年4月2日

2018年度入社式(社長挨拶要旨)

株式会社デンソーテン(本社:兵庫県神戸市 代表取締役社長:岩田 悟志)は、グループ全体で112名の新入社員を迎え、本日午前9時30分から本社にて2018年度入社式を行いました。

**社長挨拶の様子****●社長挨拶の要旨**

当社が属する自動車業界は、「電動化」「自動運転」「コネクティッド」「シェアリング」といった言葉に示されるように、世界レベルでの技術革新が急速に進み、「100年に一度の変革」と言われる激動の時代の中にいます。皆さんもよくご存知のGoogleやAppleも競合相手の一つです。業種・業態を超えた企業間競争がさらに熾烈になってきています。資本連携・共同開発といった業界を越えた動きもますます加速し、自動車業界の構図が大きく変わろうとしています。これらの変化は、当社にとって大きなチャンスでもあり、チャレンジの機会でもあります。

このような中で、私から新入社員の皆さんへ期待することを3点お伝えします。1つ目は「環境変化を自らとらえ、自ら考え、自ら提案し、自ら行動すること」です。社内外の環境は、皆さんの想像以上にスピーディに変化しています。アンテナを常に高く張り、様々なものに興味を持ち、情報を取りに行き、何をすべきかを考え、提案し、行動できる人になってください。2つめは「基本に忠実に」ということです。「基本に忠実に」とはまずは、元気に挨拶をしてください。仕事は挨拶から始まります。コミュニケーションの第一歩です。次に、現地・現物・現実に根づいた仕事の仕方を心がけてください。三現主義と言いますが、「現地」に出向いて「現物」に直接触れ、「現実」をとらえることを重視するという姿勢のことを言います。これから仕事をしていく中で、しっかり身につけて頂きたいと思います。また、ムダなく仕事することも重要です。シンプルなやり方で、ムダ・ムリ・ムラのない仕事を目指してください。3つ目に、「グローバルに活躍できる人材」を目指して欲しいと思います。グローバル人材とは、外国語はもちろん必要ですが、それだけではなく、価値観の異なる相手とコミュニケーションができる人材を言います。オープンなマインドを持って、相手の考えを理解し、自らの考えを発信し、理解しあうことが必要です。

私たちは、これまで培ってきたクルマづくりに関する技術に加え、ICTを活用した“つながるテクノロジー”で、クルマをもっと進化させます。私達をとりまく環境が加速度的に変化する中で、私たち自身もそれを上回るスピードで進化しなければなりません。その為にも皆さんには、「自ら考え、自ら行動する」ことを期待します。